

自然災害時の対応

江戸川区立二之江小学校

発災（震度5強の地震）

特別非常配備態勢（勤務時間外）

非常配備態勢（勤務時間内）

職員参集
徒歩で出勤

児童の安全確保

被災状況の把握
・地域、体育館、校舎
・危険物の除去

初期体制

避難所の開設（運営）
・本部の設置
・開設委員との連携

児童の安否確認
（児童、家族、家屋）
教育機能の確保・復旧

情報収集・発信
区役所、区教委との連携
通信機能の確保（職員室の管理）
災害時受信・発信専用電話の設置

避難住民の受け入れ・誘導・名簿作成（各教室の割り振り） 備蓄物資の保管場所の確認
別紙参照

被災者保護（負傷者、高齢者、乳幼児、障害者などの保護）、ペットの受け入れ
区役所、消防、警察などへの連絡、報告

※二之江小学校の収容
可能人数

・短期:2065(人)
・長期:1105(人)
・給食能力:1800(食)

備蓄品

・マンホール型トイレ、簡
易トイレ、トイレトペー
パー、ずずらん灯、LED
電球、カセットコンロ、ガスボン
ベ、レスキューセット、発
電機、ガソリン缶、災害用
非常電話、ブルーシート、飲
料水用ポリタンク
おむつ、粉ミルク、クラッ

※近隣小・中学校の備
蓄
状況

瑞江中 江戸川4-16
・短期:2971(人)
・長期:1485(人)
・給食能力:1500(食)
・マンホール対応型トイ
レ:2基
・毛布:1340枚
・簡易トイレ:90個

※近隣の広域避難場所

※避難所開設委員が3名そろってから、玄関の鍵をあける。
※避難民の対応や備蓄品の扱いについては、運営部長の指示に従う。
※津波警報や洪水による避難勧告が発令された場合は、速やかに4Fもしくは屋上へ誘導する。
※児童の教育機能を復旧させるために、地域住民の受け入れスペースと児童の学習スペースを分ける。
（本部、職員室、学習室、カウンセリングルームなどの割り振り）
※ペットの収容場所は、岩石園付近とする。

